

東京都葛飾区と東京理科大学との主な取り組み

2026年4月1日現在

※葛飾区と本学が実施している取組みのうち主なもののみ記載

No.	種類	事業内容
1	地域の小中学生等に対する科学啓発及び学力向上に関する事業	- 葛飾地区理大祭において「サイエンス夢工房」を実施し、本学選りすぐりの研究室と葛飾区科学教育センター（未来わくわく館）により、主に小中学生を対象に科学体験や科学実験を行っています。 「サイエンスフェアみらい研究室『オドロキ科学箱』」を、葛飾区教育委員会と共催し、本学の科学実験系の学生団体が中心となり、主に小中学生を対象に科学体験や科学実験を行っています。 「夏休み自由研究相談会」において、本学学生が小中学生の夏休み自由研究の指導を行っています。 - 区立中学校の学習センターにおいて本学学生が「学習指導員」を務め、中学生の自己学習を手助けしています。 「産業フェア（工業・商業・観光展）」に出展し、社会科見学の小学生に理科と数学の楽しさを体験いただいています。 「葛飾みらい科学研究コンクール」及び「かつしかおもちゃアイデアコンクール」に協賛し、学長や本学教員が審査員を務めるとともに、本学から特別賞を授与しています。
2	地域住民・学校教員等に対する講座・講演に関する事業	「東京理科大学と葛飾区との連携による公開講座」を年3回程度開催し、葛飾区民の生涯学習支援として本学教員の講演会を実施しています。 - 葛飾区立の小中学校教員を対象とした「授業力向上研修会」、「理科実技研修」において、本学教員が最新の研究に基づいた講義を行っています。
3	産学公連携の推進に関する事業	- 最先端の技術や研究について紹介する「テクノロジーカフェ」に本学教員を講師として派遣し、区内の事業者と相互理解や交流を図っています。 「町工場見本市」に東京理科大学産学連携機構が出展し、本学教員の研究成果の紹介を行っています。 - 葛飾区や地元企業と本学教員が共同研究を行っています。主な事例は次のとおりです。 「葛飾区における地域包括ケアシステムの推進」 高齢者の日常生活を取り巻く課題の調査・分析や地域社会づくりに関する共同研究を実施しています。 「建築IoTモニタリングシステムによる応急危険度判定支援」 IoT技術を活用し、災害時の被災建物や避難所の状況を迅速かつ遠隔で把握するための共同研究を - 秋に実施する「かつしか創業塾」に本学教員が講師として協力し、葛飾区内で創業を希望する方を支援しています。
4	キャンパス周辺地域の活性化のための事業	（一社）金町みらい協議会やライティング・コラボレーションかなまち実行委員会（共に葛飾区及び金町駅周辺の町会、自治会及び商店会等で構成）主催による「花・楽・café」（カガクカフェ）・「ふるさと・クリスマスマーケット」に学生団体が参加しています。 - 大学の正規授業（工学研究科建築学専攻「建築計画特論」、工学部情報工学科「ソーシャルデザイン」）において、地域の課題を取り上げ、地域とのワークショップで課題解決の提案等を行っています。（授業は年度により開講されない場合もあります。）
5	本学葛飾図書館と葛飾区立中央図書館との相互協力に関する事業	葛飾区立中央図書館の「秋の読書週間における催し」に、本学学生及び教員が以下の協力しています。 また、常時、ホームページでお互いのイベント告知などの相互協力を図っています。 「ブックシェア かつしかの大学の学生・教員 おすすめの一冊」として、紹介文とともにその本を展示コーナーにて紹介しています。 「秋の読書週間特別イベント講演会」において、講演者として本学教員が協力しています。
6	行政（葛飾区）への協力に関する事業	- 葛飾区における審議会・委員会等に当該分野の教員が委員として参画しています。 - 葛飾区都市計画審議会 - 葛飾区空家等対策協議会 - 葛飾区建築紛争調停委員会 - 新小岩プラットフォーム - 第三者評価委員(葛飾区教育委員会) - 葛飾区産学公連携推進協議会 - 葛飾区が設置する審議会・委員会等に本学学生が委員として参画しています。 - 葛飾区行政評価委員会 - 葛飾区環境審議会
7	その他	「かつしか環境・緑化フェア」に学生団体が参加し、実験や体験を通して、参加者に環境について学んでいただいています。 - 葛飾地区理大祭に、葛飾区から「エイズ・HIVへの正しい理解と予防」、「認知症に係る正しい知識と理解」、「リサイクル及びフードドライブを通じてのゴミ減量」、「区のSDGsへの取り組み」に係るブースを出展しています。 - 葛飾区内で実施される首長選挙及び議員選挙において、本学学生有志が「投票立ち合い人」を務めています。 「全国みどりと花のフェアかつしか」のステージイベントに学生団体が参加、『「みどりと愛護」のつどい』においては、建築学科の研究室がウェルカムボードを作成など、両イベントに大学全体として協力しています。